

# 「持続可能な開発目標 (SDGs)」を 図書館の棚づくりに活かそう！ NCLの会は提案します。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



### 【地球はこのままでいいのだろうか？】

2015年9月、全国連加盟国(193国)は、より良き将来を実現するために今後15年かけて極度の貧困、不平等・不正義をなくし、私たちの地球を守るための計画「アジェンダ2030」を採択しました。この計画が「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals: SDGs)」です。SDGsは、17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大なチャレンジなのです。

SDGs17の目標は上図の通りですが、ユニセフは特に子どもにとっての重要な課題となる目標を次のようにまとめています。

#### ◇不平等、格差をなくすための目標

●目標1(貧困の撲滅)、●2(飢餓の撲滅)、●3(健康)、●4(教育)、●5(ジェンダーの平等)、●6(安全な水と衛生)、●8(人にふさわしい雇用)は、「すべての子ども(人)」、「あらゆる場所」と謳い、これらの課題において不平等・格差をなくしていくことを目指しています。さらに、●目標10は、国内および国家間の不平等の削減そのものを掲げています。

#### ◇すべての子どもを暴力・虐待から守るための目標

●目標16は、平和で誰もが受け入れられる社会の実現を掲げます。目標16の下に子どもに対するあらゆる形態の暴力の撤廃、すべての人への出生登録の提供、目標5の下に女子に対する暴力や児童婚の撤廃、●目標8の下に児童労働の撤廃が含まれるなど、SDGsには様々な子どもの保護の課題が含まれています。

#### ◇子どもたちに持続可能な環境を残すための目標

●目標13(気候変動への対応)、●14(海洋資源の保存)、●15(地球環境の保護)が地球環境に関する目標であり、また、●目標7(持続可能なエネルギー)、●11(安全なまち)、●12(責任ある消費・生産)等にも、人びとの生活の豊かさが自然と調和する社会・経済のあり方が掲げられています。

### 【2030年の地球を支えるのは、今の子どもたち】

ユニセフでは子どもたちがSDGsについて学び、人権やジェンダー平等、平和と非暴力、地球市民の考え方など、持続可能な開発の実現のために必要な知識を身につけ、SDGsの実施に主体的に関わっていくことが重要だとしています。「アジェンダ2030」の2030年、地球を支えているのは、今の子どもたちです。その子どもたちには知ってほしい、学んでほしいと思います。

NCLの会加盟出版社には、SDGsの目標・課題解決を考えていくための書籍が揃っています。図書館にもぜひコーナーを設けて未来の地球を支える子どもたちに手渡してあげてください。 ●NCLの会

\*次ページからはSDGsの課題解決のため、子どもたちにいま読んでほしい本を特集しました。

\*参考:ユニセフ「学校のための持続可能な開発目標ガイド」 <https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>